

# 令和4年度 事業報告

## I. 事業概要

公益財団法人目黒区勤労者サービスセンターは、昭和56年4月、目黒区における中小企業の振興を目的として、中小商工業の事業主及び従業員に対する福利厚生制度の充実を図るため、商工業者と目黒区により設立された目黒区勤労者共済会を母体とする。

平成2年3月、目黒区からの出資金3億円を基本財産として東京都知事から設立許可を得て、財団法人となる。

その後、平成20年12月、国の新公益法人制度施行に伴い、平成22年9月、東京都知事に対して公益財団法人への移行認定を申請した。平成23年3月、東京都知事から公益財団法人として認定され、同年4月1日に登記し、公益財団法人へ移行した。

この法人の目的は「目黒区内の中小企業に勤務する勤労者と事業主及び区内に居住し区外の中小企業に勤務する勤労者及びその家族並びに区民（以下「中小企業勤労者等」という。）に対し、総合的な福祉事業を行い、もって中小企業勤労者等の福祉の向上を図るとともに、中小企業の振興並びに地域社会の発展に寄与すること」である。

この目的を達成するために以下の事業を行っている。

- (1) 中小企業勤労者等の生活の安定及び財産形成に資する事業
- (2) 中小企業勤労者等の健康維持増進に資する事業
- (3) 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に資する事業
- (4) 中小企業勤労者等の給付に関する事業
- (5) 中小企業勤労者等の健康管理促進に関する事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## II. 事業活動

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の進展や治療薬の開発・使用、個人及び事業者による感染防止対策の継続などにより、社会経済活動は維持・継続された。このため、当センターの事業活動は、計画通り実施することができ、新型コロナウイルス感染症の影響は小さいものであった。

令和4年度における新型コロナウイルス感染症の状況は、令和4年8月19日の感染者数261,004人をピークとする第7波、令和5年1月6日の感染者数246,751人をピークとする第8波があり、多くの感染者が発生した年度であった。また、1日当たりの死亡者数は、令和4年9月2日には347人、令和5年1月14日には503人となるなど、第7波、第8波では多くの感染者が亡くなられた。行動制限の面では、令和3年度の令和4年1月9日から同年3月21日までのまん延防止等重点措置期間を最後に、令和4年度は緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が発令されることはなかった。

このような状況下、当センターの公益事業の運営面では、斡旋した入場券、利用券、食

事券等に関するステージやイベントの中止・延期、遊園施設、宿泊施設、レストランなどの休業等はなく、令和元年度から令和3年度にかけて発生した購入済み入場券等の代金の返金作業は生じなかった。行動制限が年度を通じて無く、各種の施設や観光地などでの営業が継続されたことから、遊園施設利用補助券（特に東京ディズニーリゾート）、バスツアー補助券及び宿泊補助券の利用枚数が前年度に比べ大幅に増加した。更に、映画鑑賞券、プリペイドカード類等の販売も増加した。これらの結果、令和4年度における自己啓発及び余暇活動に資する事業の利用は、コロナ禍前の水準より増加した。

共益事業である給付事業及び健康管理促進に関する事業のうち、年度間の関連性が薄い給付事業は増加し、継続的な利用が見込まれる健康管理促進事業は減少した。

共通事業である会報紙（センターニュース）の発行、ホームページでの情報提供及び事業所拡大キャンペーンは、計画通り実施した。

令和4年度新規事業所入会キャンペーン（令和5年1月15日～同年3月15日）では、当センターの案内リーフレットを作成し、約3,700通のメール便を区内事業所に送付するとともに、Facebookに広告を20日間掲載した。これらの結果、5事業所、99名の新規入会があった。

令和4年度末時点の会員事業所数・会員数は、912事業所、3,169名であり、年度を通じて3,100名以上を維持することができた。これは、令和3年度末時点の951事業所、3,148名と比較すると、事業所数では39事業所の減少、会員数では21名の増加となっている。

令和4年度における各事業の実施結果は、次のとおりである。

**【公益目的事業】**

**1. 中小企業勤労者等の生活の安定及び財産形成に資する事業（定款第4条第1項第1号）**

中小企業勤労者等を対象に、国・東京都・目黒区の勤労者福祉制度の普及啓発及び共済事業や各種融資制度の紹介等を行った。

内 容	令和4年度
(1) 国の独立行政法人勤労者退職金共済機構や全国労働者共済生活協同組合連合会（全労済）を仲介・紹介し、中小企業退職金共済制度や各種共済制度への加入促進を図った。 また、当センターが団体加入している中央労働金庫の勤労者財産形成貯蓄制度や各種融資制度を紹介した。	<b>中退共制度</b> （令和5年3月31日現在の在籍数） <b>事業所3所</b> <b>人数8名</b>
(2) 公的機関等と連携を図り、公的な施策を普及啓発するなど中小企業勤労者等の福祉推進事業への協力を行った。	<b>会報紙等掲載</b>

**2. 中小企業勤労者等の健康維持増進に資する事業（定款第4条第1項第2号）**

中小企業勤労者等を対象に健康増進・健康管理の機会の提供及び各種健康施設の利用促

進を図った。

内 容	令和4年度	R3年度(参考)
<p>(1) 健康増進事業として、旅行社の実施するハイキング等のツアーを割引料金で参加できるように契約を交わし、参加者を募集した。事業掛金負担者に対しては、参加費の補助を年度内2回(1回3,000円)行った。</p> <p>センターニュース掲載：令和4年4月号、9月号、10月号(特集)、令和5年1月号</p>	<p><b>22人参加</b></p>	<p><b>6人参加</b></p>
<p>(2) 健康管理を促進するため、人間ドック医療機関と割引受診契約を交わし、割引料金で人間ドックを受診できるよう利便を図った。事業掛金負担者に対しては、年度内1回4,000円の受診料補助を行った。</p> <p>【契約医療機関】芙蓉診療所成人病医学センター、東京共済病院、IMS Me-life クリニック池袋、IMS Me-life クリニック渋谷、アルファメディック・クリニック、こころとからだの元気プラザ、アジュール竹芝総合健診センター、池上総合病院、牧田総合病院、久野マインズタワークリニック、日扇会第一病院</p>	<p><b>補助件数 59件</b></p>	<p><b>補助件数 62件</b></p>
<p>(3) 健康維持のため、健康維持増進施設である温泉施設と割引料金で利用できるよう契約を交わし、利用の便宜を図った。事業掛金負担者に対しては、前期・後期各8枚を限度として割引券(1枚500円)を配付した。</p> <p>【契約施設】大江戸温泉物語浦安万華郷、湯花楽厚木店、タイムズスパ・レスタ、江の島アイランドスパ、横浜みなとみらい万葉倶楽部、モダン湯治おんりーゆー、縄文天然温泉志楽の湯、宮前平源泉湯けむりの庄、綱島源泉湯けむりの庄、豊島園庭の湯、箱根湯寮、さがみ湖温泉うるり(令和5年3月31日契約終了)、泉天空の湯有明ガーデン(令和5年3月31日契約終了)</p>	<p><b>補助件数 1,643件</b></p>	<p><b>補助件数 1,600件</b></p>
<p>(4) 健康施設や入浴施設の施設利用券を割引斡旋販売した。事業掛金負担者に対しては、東急スポーツチケットは470円、箱根小涌園ユネッサンは500円、東京都公衆浴場共通入浴券は700円、おふろの王様は480円を補助し販売した。</p>	<p><b>509枚</b></p>	<p><b>596枚</b></p>

### 3. 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に資する事業（定款第4条第1項第3号）

中小企業勤労者等を対象に学習活動やレクリエーション活動等に対して援助を行った。

内 容	令和4年度	R3年度(参考)
<p>(1) 自己啓発及び文化教養を高めることを目的とした事業を体験教室として実施した。なお、募集記事をめぐろ区報（令和5年2月1日号）にも掲載することで、会員のみならず区民にも参加を呼びかけた。</p> <p>（フラワーアレンジメント／スマホ／絵手紙／紅茶サロン／ソープカービング／日本酒テイasting／ワインでめぐる世界の旅）全て目黒学園カルチャースクールで開催 実施日：令和5年3月21日～30日 計7教室</p>	<p>67人参加 内会員外 53人 7教室、7回</p>	<p>110人参加 内会員外 94人 8教室、14回</p>
<p>目黒区勤労者美術展をセンターニュース等で広く周知し、中小企業勤労者等から作品募集を行った。出展した事業掛金負担者には記念品としてクオカード(1,000円相当)を贈呈した。</p>	<p>7人</p>	<p>4人</p>
<p>(2) 学習活動援助として、学習施設と割引契約を交わし、一般より安価な料金で入学及び受講ができるよう利便を図った。事業掛金負担者には、年度内1回3,000円の受講料補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NHK学園：生涯学習通信講座の受講料割引</li> <li>・目黒学園カルチャースクール：入学金免除</li> <li>・産経学園自由が丘校：入学金半額免除</li> <li>・LEC東京リーガルマインド：入学金及び受講料の割引</li> </ul>	<p>目黒学園 2件 産経学園 3件</p>	<p>NHK学園 1件 目黒学園 5件 産経学園 2件 写真の学校 1件</p>
<p>(3) 昨年度に引き続き、台東区産業振興事業団と合同でスクールメリットを生かし「ルミネ the よしもと貸切公演」（1回）を実施した。</p>	<p>ルミネ the よしもと 計110人</p>	<p>ルミネ the よしもと 計144人</p>
<p>(4) 旅行社の実施するツアーに補助券を利用して参加できるように契約を交わし、会員がニーズに合ったツアーを選択できるように利便を図った。令和4年度からはH I Sのバスツアーも新規契約となった。事業掛金負担者に対しては、年度内2回（1回3,000円）の補助を行った。</p> <p>【契約旅行社】H I Sバスツアー、はとバス、東海汽船、クラブツーリズム(日帰りバスツアー) センターニュース掲載：令和4年4月号、9月号、令和5年1月号</p>	<p>51件</p>	<p>17件</p>

<p>(5) 余暇活動に対する援助</p> <p>当センターが指定する宿泊施設及び旅行代理店において、割引料金で利用できるよう契約を交わし、利用の便宜を図った。事業掛金負担者に対しては、年度内2泊（1泊2,000円）の宿泊補助を行った。</p> <p>【契約宿泊施設】個別契約21施設、その他のグループ契約施設（アース・インターナショナル、伊東園ホテルズ、休暇村、東急ホテルズ、フォレストグループ、リゾートトラスト、ルートインホテルズ、亀の井ホテル、プリンスホテル&amp;リゾート、星野リゾート、国民宿舎協会、藤田観光リゾート）ダイヤモンドソサエティ(令和5年3月31日契約終了)、グリーンプラザグループ(令和5年3月31日契約終了)</p> <p>【契約旅行代理店】JTB（1都3県の支店及び提携店）、近畿日本ツーリスト首都圏（全店）、H.I.S.（専用サイト限定プランのみ）</p>	<p>宿泊補助 194件</p>	<p>宿泊補助 142件</p>
<p>ゴルフ施設、船宿、遊園施設等と割引料金で利用できるよう契約を交わし、利用の便宜を図った。</p> <p>事業掛金負担者に対しては、ゴルフプレーは年度内1回（3,000円）、ゴルフ練習場利用は年度内2回（1回1,000円）、船宿利用は年度内1回（3,000円）の補助を行い、ボウリング場利用は年度内8回（1回400円）、遊園施設については、通年で利用できるレジャー施設利用補助券6枚（1枚500円補助）配付し、東京ディズニーリゾート利用については年度内1枚を限度として割引券（1枚2,000円）を配付した。</p> <p>【契約ゴルフ施設】太平洋クラブ、山田クラブ21：直営ゴルフコース、大宮カントリークラブ、A・Cインターナショナル(令和4年4月30日契約終了)、葉山国際カンツリー倶楽部、ジェイゴルフ、プリンスゴルフ場</p> <p>【契約ゴルフ練習場】スイング碑文谷、メグロゴルフクラブ、オークラランドゴルフ練習場、馬込ゴルフガーデン(令和5年1月9日廃業)</p> <p>【契約船宿】羽田・かめだや、川崎・中山丸、金沢八景・鴨</p>	<p>ゴルフプレー 補助12件</p>	<p>ゴルフプレー 補助16件</p>
	<p>ゴルフ練習 場補助162 件</p>	<p>ゴルフ練習 場補助182 件</p>
	<p>船宿補助 9件</p>	<p>船宿補助 17件</p>
	<p>ボウリング場 補助371 件</p>	<p>ボウリング場 補助323 件</p>
	<p>通年遊園 補助440 件</p>	<p>通年遊園 補助447 件</p>

<p>下丸(令和5年3月31日契約終了)、平塚港・正三郎丸、品川・三河屋</p> <p>【契約ボウリング場】平和島スターボウル、世田谷オークラボウル、品川プリンスホテルボウリングセンター</p> <p>【契約遊園施設】通年14施設(よみうりランド、東京サマーランド、八景島シーパラダイス他)</p>	<p>デザイン補助 593 件</p>	<p>デザイン補助 487 件</p>
<p>レンタルショップ利用事業として、区内のレンタルショップと契約し、当該店舗で物品をレンタルした場合、割引料金で利用できるよう便宜を図った。事業掛金負担者に対しては、年度内3,000円を限度に補助を行った。</p> <p>【契約店舗】ダスキンレントオール目黒ステーション</p>	<p>1 件</p>	<p>1 件</p>
<p>指定店事業として、主に区内の店舗と契約し、当該店舗で物品等を購入する際、会員証を提示して割引価格で購入できるよう利便を図った。</p>	<p>契約店舗 45 店舗</p>	<p>契約店舗 47 店舗</p>
<p>(6) 映画館、美術館、博物館等の各種入場券、演劇、スポーツ等の各種鑑賞券、レストラン食事券、プリペイドカード類、産地直送品等を割引斡旋販売した。</p> <p>これらの内訳は以下のとおりである。</p>		
<p>映画観賞券については、TOHO シネマズ及び109 シネマズで利用できる有効期限付チケットを販売した。</p> <p>事業掛金負担者に対しては、チケット1枚につき500円を補助し、販売した。</p>	<p>販売枚数 TC:905 枚 109:467 枚</p>	<p>販売枚数 TC:832 枚 109:508 枚</p>
<p>各種美術展、博物館等の入館券を割引斡旋販売した。</p> <p>事業掛金負担者に対しては、契約料金から500円を補助し、販売した。</p>	<p>452 枚</p>	<p>168 枚</p>
<p>各種演劇、歌舞伎、スポーツ、コンサート、ミュージカル、特別映画券等の鑑賞券を割引斡旋販売した。</p> <p>事業掛金負担者に対しては、契約料金の約20%を補助し、販売した。</p>	<p>407 枚</p>	<p>222 枚</p>
<p>夏と冬に割引価格で食事ができるようホテルレストラン等と契約し、希望者に食事券を配付した。なお、6月には「ホテル観賞付食事券」なども取り扱い、会員の多様なニーズにも対応できるようにしている。</p> <p>事業掛金負担者に対しては、食事券1枚につき500円～900円を補助した。</p>	<p>898 枚 6月 33 枚 夏 435 枚 冬 430 枚</p>	<p>909 枚 夏 367 枚 冬 542 枚</p>

<p>各種レストラン等で利用することができるジェフグルメカード（1セット5千円分）を割引斡旋販売した。 事業掛金負担者に対しては、契約料金から1セットにつき350円を補助し、販売した。</p>	<p>581セット</p>	<p>1,035セット</p>
<p>東京湾納涼船は、乗船引換券を割引斡旋販売した。 事業掛金負担者には1枚につき450円補助した。</p>	<p>16枚</p>	<p>中止</p>
<p>プリペイドカード類（nanacoギフト券5千円、クオカード1万円、図書カードNEXT5千円、こども商品券5千円、KFCカード3千円、スターバックスカード3千円、吉野家プリカ3千円、ユニクロギフトカード5千円、31アイスクリームギフト券2,500円、新たにKOMECA(コメカ)3千円、モスカード3千円等）を割引斡旋販売した。 事業掛金負担者に対しては、契約料金の約10%を補助し、販売した。</p>	<p>nanaco ギフト 770枚</p>	<p>nanaco ギフト 969枚</p>
	<p>クオカード 729枚</p>	<p>クオカード 1,042枚</p>
	<p>図書カード NEXT 544枚</p>	<p>図書カード NEXT 612枚</p>
	<p>こども商品 券113枚</p>	<p>こども商品 券171枚</p>
	<p>KFCカード 424枚</p>	<p>KFCカード 442枚</p>
	<p>スターバ ックスカ ード 346枚</p>	<p>スターバ ックスカ ード 218枚</p>
	<p>吉野家 プリカ 208枚</p>	<p>吉野家 プリカ 239枚</p>
	<p>ユニクロ ギフトカ ード 700枚</p>	<p>ユニクロ ギフトカ ード 389枚</p>
	<p>31アイスク リームギ フト券 407枚</p>	<p>31アイスク リームギ フト券 409枚</p>
	<p>KOMECA 243枚</p>	<p></p>

	モスカード 317枚	
<p>各種施設利用券（大磯ロングビーチ入場引換券、新江ノ島水族館入場券、すみだ水族館入場券、舞子スノーリゾートリフト券、湯沢中里スノーリゾートリフト券、ムイカスノーリゾートリフト券、シャトレーズスキーリゾートリフト券、東京ドーム得10チケット等）を販売した。</p> <p>事業掛金負担者には1枚につき契約料金の約20%を補助し、販売した。</p> <p>また、工場夜景クルーズチケットについては500円の補助券をセンターニュース7月号に掲載して配付した。</p>	<p>大磯ロングビーチ 60枚</p> <p>新江ノ島水族館 46枚</p> <p>すみだ水族館 24枚</p> <p>東京ジョイポリス 31枚</p> <p>工場夜景クルーズ 11枚</p>	<p>八景島シーパラダイス 60枚</p> <p>新江ノ島水族館 45枚</p> <p>那須りんどう湖 12枚</p> <p>東京ドームシティ関連 106枚</p> <p>横浜夜景クルーズ 12枚</p>
<p>東京ドームグループの「得10チケット」を割引斡旋販売した。事業掛金負担者に対しては、契約料金から1枚につき700円を補助し、販売した。（前年度は1枚480円）</p>	183枚	132枚
<p>「西武園ゆうえんち」の他に、新たに「スパリゾートハワイアンズ」の法人会員券であるフリーパスチケットを斡旋販売した。事業掛金負担者に対しては、西武園は大人・こども共通券を3,000円（令和3年度は3,300円）で、スパリゾートは大人・こども共通券を500円で販売した。</p>	<p>西武園 93枚</p> <p>スパリゾート 309枚</p>	<p>西武園 77枚</p>
<p>「東武動物公園法人アトラクションパスセット」を割引斡旋販売した。事業掛金負担者に対しては、契約料金から1枚につき500円を補助し、販売した。</p>	513枚	605枚
<p>山形県や目黒区友好都市の生産販売業者が取り扱う農産物や水産加工品などの産地直送品を割引斡旋販売した。事業掛金負担者に対しては、契約料金の約20%を補助し、販売した。</p> <p>お茶、さくらんぼ、梅、メロン、スイカ、桃、柿、ぶどう、リンゴ、洋梨、米、さつまいも、イチゴ、海産物加工品 他</p>	<p>855件 16品目</p>	<p>766件 18品目</p>



(7) (株)ローソンエンタテイメントが提供する「ローチケ biz+」に法人会員として加盟しており、令和3年度には希望者宛てに配付した補助券を令和4年度はセンターニュースに同封して配付した。1枚につき500円の補助。	643枚	313枚
--	------	------

## 【共益事業】

### 1. 中小企業勤労者等の給付に関する事業（定款第4条第1項第4号）

内 容	令和4年度	R3年度(参考)
<p>中小企業勤労者の相互扶助精神に基づき、給付事由により各種給付金を支給した。</p> <p>給付金及び事由は次のとおりである。</p> <p>祝金6種類（結婚、金婚、銀婚、出産、入学、二十歳）</p> <p>弔慰金4種類（本人、配偶者、子、親）</p> <p>見舞金3種類（入院、災害、障害）</p>	<p>316件 (内訳)</p> <p>祝金167件 弔慰金67件 見舞金82件</p>	<p>292件 (内訳)</p> <p>祝金146件 弔慰金55件 見舞金91件</p>

### 2. 中小企業勤労者等の健康管理促進に関する事業（定款第4条第1項第5号）

内 容	令和4年度	R3年度(参考)
<p>事業所における健康管理を促進するため、労働安全衛生法による従業員の定期一般健康診断を実施した事業所に対し、受診した従業員である会員（事業掛金負担者）1人につき2,000円（支払額が2,000円未満の場合はその支払額）を補助した。</p>	905件	1,064件

## 【共通事業】

### 1. その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1項第6号）

中小企業勤労者等の福祉事業に関する普及啓発を行った。

内 容	令和4年度	R3年度(参考)
(1) 当センターが実施する各種事業の情報を、(3月と8月を除く)各月1日に発行する会報紙に掲載し、事業掛金負担者に事業の周知を図った。また同時に、外部への情報発信として、会報紙のPDF版をホームページに掲載した。	10回	10回
(2) 当センターのホームページに目黒区の情報や会報紙での周知内容以外のものを掲載し、情報提供した。 ・伊東園ホテル宿泊優待券やビックカメラ割引券の募集等	随時	随時

<p>(3) 事業所拡大キャンペーンとして期間（令和5年1月15日～3月15日）中に入会された事業所は、入会金及び会費を無料とする旨の入会案内を帝国データバンク登録の区内事業所にダイレクトメールを送付するとともに、20日間のFacebook広告を掲載し、当センターの周知を図った。（前年度は区内タウンページ登録事業所宛てダイレクトメール発送と郵便局のラックにチラシ設置）</p>	1回	1回
---	----	----

## 2. 加入事業所等の状況

加入事業所数及び事業掛金負担者（会員）数の状況

	令和3年度末	増件数	減件数	令和4年度末
加入事業所数	951所	14所	53所	912所
掛金負担者数	3,148名	338名	317名	3,169名

※ 事業所拡大キャンペーン中に入会実績

事業所 5事業所、事業掛金負担者（会員） 99名

## III. 理事会及び評議員会

### 1. 理事会開催状況

(1) 令和4年度第1回定時理事会【令和4年5月25日：目黒区民センター】

理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況報告

議案第1号 令和3年度事業報告・・・承認

議案第2号 令和3年度計算書類等・・・承認

議案第3号 令和4年度定時評議員会の招集・・・可決

(2) 令和4年度第2回定時理事会【令和5年2月21日：目黒区民センター】

理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況報告

議案第4号 令和5年度事業計画・・・承認

議案第5号 令和5年度収支予算・・・承認

議案第6号 令和5年度資金運用管理方針・・・承認

議案第7号 評議員選定委員会委員の選任・・・可決

議案第8号 評議員選定委員会委員の選任・・・可決

議案第9号 評議員選定委員会委員の選任・・・可決

議案第10号 評議員選定委員会委員の選任・・・可決

議案第11号 評議員選定委員会委員の選任・・・可決

議案第12号 評議員候補者の推薦・・・可決

議案第13号 評議員候補者の推薦・・・可決

議案第14号 評議員候補者の推薦・・・可決

議案第 15 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 16 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 17 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 18 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 19 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 20 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 21 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 22 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 23 号	就業規則の一部改正・・・可決
議案第 24 号	給与規程の一部改正・・・可決
議案第 25 号	契約職員就業規程の一部改正・・・可決
議案第 26 号	令和 4 年度第 1 回臨時評議員会の招集・・・可決
報告第 1 号	専決処分（給与規程の一部改正）の報告

## 2. 評議員会開催状況

### (1) 令和 4 年度定時評議員会【令和 4 年 6 月 16 日：目黒区民センター】

報告第 1 号	令和 3 年度事業報告
議案第 1 号	令和 3 年度計算書類等・・・承認
議案第 2 号	監事の選任・・・可決
議案第 3 号	監事の選任・・・可決

### (2) 令和 4 年度第 1 回臨時評議員会【令和 5 年 3 月 9 日：目黒区民センター】

議案第 4 号	令和 5 年度事業計画・・・承認
議案第 5 号	令和 5 年度収支予算・・・承認
議案第 6 号	令和 5 年度資金運用管理方針・・・承認
議案第 7 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 8 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 9 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 10 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 11 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 12 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 13 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 14 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 15 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 16 号	評議員候補者の推薦・・・可決
議案第 17 号	評議員候補者の推薦・・・可決

#### IV. 評議員選定委員会開催状況

令和4年度評議員選定委員会【令和5年3月22日：目黒区民センター】  
評議員の選任(11件)・・・可決

#### V. その他(情報交換、研修等)

- (1) 特別区勤労者福祉サービスセンター協議会  
令和4年8月26日・・・事務担当者連絡協議会
- (2) 東京都中小企業勤労者福祉サービスセンター協議会  
令和4年6月3日・・・全体会  
令和4年11月9日・・・全体会  
令和5年3月28日・・・総会
- (3) 一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター  
令和4年6月7日・・・総会(書面提出)  
令和4年8月3日・・・関東ブロック運営委員会(オンライン)  
令和5年1月16日・・・関東ブロック実務研修会(オンライン)
- (4) 公益社団法人目黒法人会  
令和4年7月22日・・・インボイス制度研修会  
令和5年3月14日・・・実務研修会
- (5) 満喜株式会社  
令和4年9月22日・・・インボイス制度セミナー受講

令和4年度事業報告には、法令で定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので、付属明細書を作成しない。